

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

平成30年度 柳津町立会津柳津学園中学校

# 学校だより

平成30年6月22日(金)発行 第 12 号 発行責任者:高橋 弘悦

## 鮎の放流と交流学習

21日、2年生が西山小学校5、6年生と合同で鮎の放流を行いました。この学習は森林環境学習の一環として、行うもので、自然に親しみ、町の魅力を高めるというねらいもあります。

地元の只見川漁業組合の方から説明を受け、河岸から放流。鮎も元気に清流の滝谷川へ泳いで行きました。

放流後は、西山小学校の子どもたちとレクリエーションを行い、交流を深めてきました。自然との一体感、西山小学校との一体感を感じられる行事になりました。



## 会津若松校外学習

1年生は会津若松市への校外学習に出かけました。この学習に求めたことは、単なる物見遊山ではなく、会津若松を知ることによって会津の歴史、観光地としての努力を学び、そしてそれらを柳津町の将来にどのように活かしていくかを考えることです。

生徒たちは、一人ひとりが課題を自分のこととしてとらえ、真剣に学ぶ姿が見られました。

今後1年生は、柳津町各所をまわり、町の理解をより深めていく予定です。今回の学習を踏まえた柳津町の調査学習の成果は、文化祭で発表する予定です。ご期待ください。



# テスト近し

期末テストが7月2, 3日に予定されています。月曜日にはテスト範囲表が配付され、各学年ではテストに向けた計画表づくりが行われました。学芸委員会では、予想問題も作成する予定です。

今年最初の定期テストです。ここでの取り組みが、今後の学習を左右することになるかもしれません。行事が続いた1学期ですが、テストの取り組みを通して、生活を見直すきっかけとして欲しいと思います。



## 修学旅行急遽延期に… ドキュメント「決断のとき」

既にお知らせしましたが、生徒たちが楽しみにしていた修学旅行の延期を急遽決定させていただきました。安全を考慮すれば、やむを得ない処置だったとは思いますが、生徒の気持ちを考えるとやりきれない思いも…。以下、その決断の時のドキュメントです。

- 18日 7:53ごろ、大阪府北部で震度6弱の地震発生。地震の規模はマグニチュード(M) 6・1と推定される。深さ13キロと浅い地下で起こった直下型地震。
- 8:42 業者より「宿泊ホテルに影響を確認。大きな被害はなく受け入れ可能」
- 10:53 業者より
  - ・ライフラインは復旧。JR線だけが動いていない状況。
  - ・高速も復旧。修学旅行実施の場合は、念のため奈良経由での京都入りを提案される。
- 12:00までの情報をもとに、「予定通り実施」の文書を作成。

～テレビ、インターネットで被害状況がさかんに報道される～

- 13:19 業者へ

- ・大阪ではなく、京都・奈良での旅程変更の可能性を打診
- 17:05 学校としての意向決定
- ・余震の可能性を伝える報道から、キャンセルが望ましいことを確認
- 17:12 業者より
  - ・奈良の宿舎が確保できない。
  - ・17:30までに決定をしないと、USJに不都合が生じる。



→修学旅行の中止を決定。キャンセルの手続きを依頼。⇒各家庭連絡

【6月19日(火)】

- 18:00 保護者会開催。延期の正式決定のお知らせ

なお、再実施の時期や諸手続きについては、詳細固まり次第お知らせします。

生徒の安全・健康を最優先に、一つ一つの教育活動の充実・推進を全職員が真剣に考える機会でもありました。余震発生の可能性やその後の大気警報の発出などを考慮すると、結果的には適切だったのではないかと考えています。保護者の皆様のご理解に感謝申し上げます。今後ともご協力・ご支援を賜りますようお願いします。